

令和8年度岸和田市入退室管理システム更改に係る
RFI(情報提供)資料

令和8年6月

岸和田市総務部IT推進課

1. 更改業務の概要

1-1. 背景・目的

基幹システムサーバー等を設置する岸和田市役所別館4階総務部IT推進課マシン室(以下「マシン室」という。)の入退室管理システムの契約が令和9年2月 28 日で終了するため、入退室管理システムの更改を予定している。本 RFI は、現行の入退室管理システム(以下、「現行システム」という。)の構成を踏まえ、更改にあたって必要な情報を収集することを目的として実施するものである。

なお、本調達における契約相手方の選定にあたっては、本市の令和8年度「業務委託指名競争入札参加資格登録業者名簿」に登録のある者の中から事業者を選定する「指名競争入札」による実施を現時点で予定している。

1-2. 更改範囲

①構築・導入業務、②機器・ソフトウェア賃貸借、③保守業務を含む、入退室管理システムの更改業務一式である。更改の概要は、自動ドア・鉄扉・ネットワークカメラ以外の機器の入替を行うことである。

現行システム構成は、「2.現行システム構成」を参照のこと。また各業務の予定している要件は「3.現状予定している要件(一部抜粋)」を参照のこと。

1-3. 契約期間

- ①構築・導入業務 : 始 期 未 定 ~ 令和 9 年 2 月 2 8 日
- ②機器・ソフトウェア賃貸借 : 令和 9 年 3 月 1 日 ~ 令和 1 4 年 2 月 2 8 日
- ③保守業務 : 令和 9 年 3 月 1 日 ~ 令和 1 4 年 2 月 2 8 日

2. 現行システム構成

2-1. システム全体図

現行のシステム全体図を、図1「現行システム全体図」に示す。

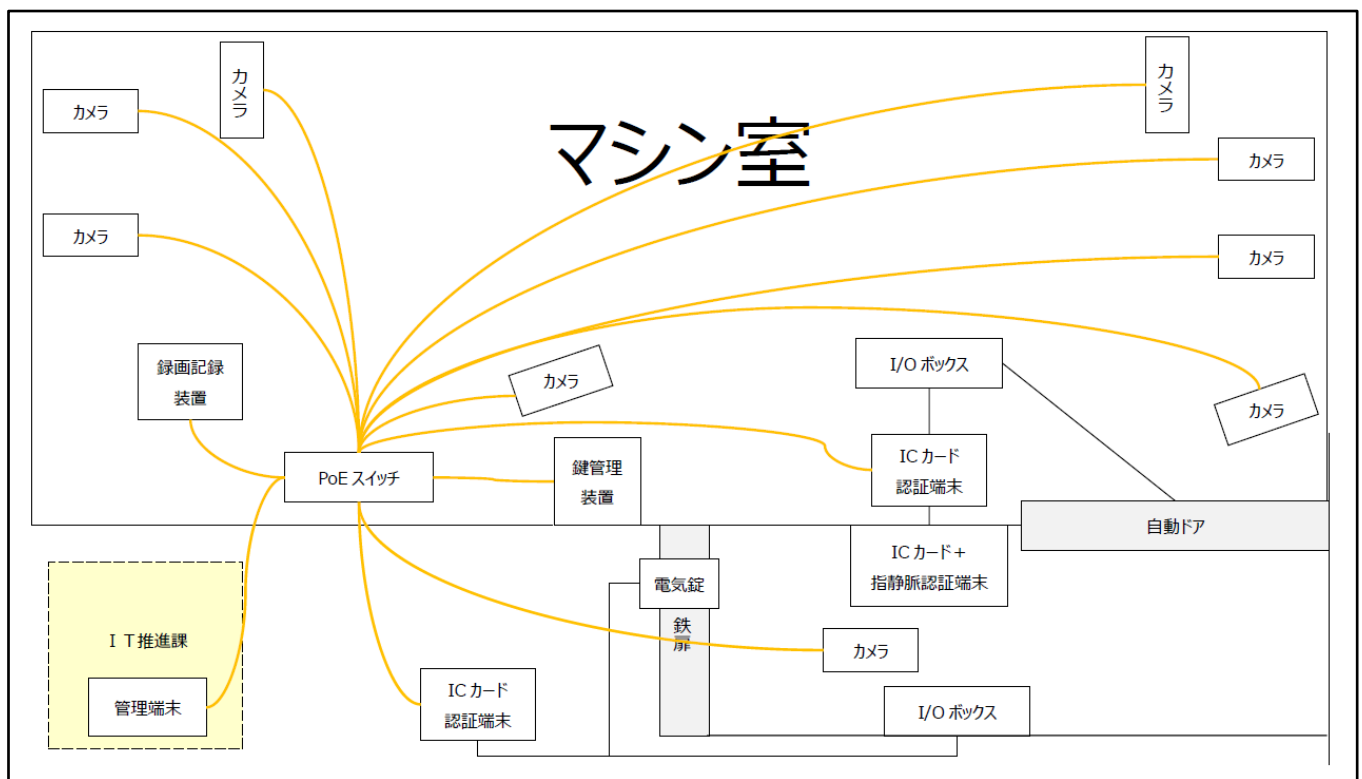


図1 現行システム全体図

※大まかな全体図であり、実際の位置関係とは異なる

2-2. 機器構成

現行の機器構成を、「表2 機器構成」に示す。

表2 機器構成

機器	役割	型番	数量
鍵管理装置	サーバラックの鍵を管理	KF2-CT1b KF2-TSK1b KF2-BSK1 KF2-KU30b KF2-TBK1b KF2-BK1 GG2-BT1	1
ネットワークカメラ	マシン室内を監視	N-C5150-3	9
録画記録装置	監視カメラ映像を録画、 リアルタイム再生	SX-N3L HDD-LO4f	1
生体認証・IC カード認証端末	マシン室自動ドアの入室認証用	FVA-100SL	1
IC カード認証端末	鉄扉、マシン室自動ドア退室認証用	GG2-NC3b-N1AW	2
生体認証登録端末	生体認証登録用	PCT-KCUA011	1
IC カードリーダライタ	IC カード認証登録用	RC-S380	1
主制御装置(I/O ボックス機能含む)	システム制御用 鉄扉(電気錠)、自動ドアの制御用	GG2-CT1 GG2-BT1	1
PoE スイッチ	入退室管理システムのネットワーク 接続用、 ネットワークカメラ給電用	GA-AS24TPoE+	1
モニター/32型ディスプレイ (HDMI 接続)	運用管理端末用	LCD-E327	1
運用管理端末	遠隔監視システム等の運用管理用	PC-MKL36EZ7	1
外付 HDD	運用管理端末バックアップ用	HDJA-UTW	1
UPS	停電時電力供給用	BY75SW	2
自動ドア、鉄扉	物理扉	株式会社ナブテスコ製 VS-85型	1 式

3.現状予定している要件(一部抜粋)

3-1. 構築・導入要件(予定)

自動ドア・鉄扉・ネットワークカメラ以外の機器の入替を行うこと。以下に構築・導入要件を示す。

- (1) 運用管理端末は、IT推進課執務室内に設置し、既設 LAN 配線に接続すること。
- (2) 既設の LAN 配線、信号ケーブル配線、電源ケーブル配線を使用可とする。
- (3) 既設 PoE スイッチは、既設 LAN ラックに搭載している。既設 PoE スイッチを撤去し、PoE スイッチを既設 LAN ラックに搭載・設置すること。
- (4) 生体認証・IC カード認証端末、IC カード認証端末は、既設端末と取り替えること。
- (5) ネットワークカメラは、既設カメラ9台を使用すること。
- (6) 自動ドア及び電気錠(鉄扉)は既設のものを使用すること。
- (7) I/O ボックスは、既設 I/O ボックスと取り替えること。
- (8) 既設 I/O ボックスの電源はマシン室内の分電盤から配線している。既設電源ケーブル配線を使用可とする。
- (9) 鍵管理装置は、既設鍵管理装置(壁掛け設置)と取り替えること。
- (10) 現在使用している鍵管理装置、認証端末、PoE スイッチ、I/O ボックスの撤去、廃棄処分すること。
なお、現在使用している運用管理端末、録画記録装置、ネットワークカメラ、モニターの廃棄処分は本調達の対象外とする。

3-2. 運用要件(予定)

(1)稼働時間

システム稼働の時間帯は、24 時間 365 日とする。ただし、保守作業等による計画停止は、事前に本市の承認を得た上で実施すること。

(2)計画停電

本市では、電気設備点検のため少なくとも年 1 回は計画停電がある。計画停電時に対応するため、入退室管理システムの停止・起動手順を含めた停電対応手順を示すこと。

(3)契約延長

5年間の契約終了した後、2年程度のリース(賃貸借・保守)契約延長に対応していること。

3-3. 保守要件(予定)

納入した機器は全て保守対象とし、製造者の如何に関わらず、受注者が責任を負うものとし、自社製品以外の場合についても同様とする。

(1)障害受付(オペレータ受付)時間

① 障害受付時間

最低限下記の時間を含むこと。

月曜日～金曜日 9:00～17:30(法定休日、年末年始は除く。※)

② 必ずオペレータに電話が繋がること。

③ 受付時間外であっても、メール・FAX等による障害発生連絡を受け付けること。

(2)保守対応時間

① 機器障害対応

最低限下記の時間を含むこと。

月曜日～金曜日 9:00～17:30(法定休日、年末年始は除く。※)

② ただし、システムの停止をとまなう保守作業の場合は、作業時間については、本市と協議し調整すること。

③ 障害受付から 48 時間以内に復旧すること。ただし、予備機対応の場合は、48 時間以内に予備機貸出又は予備機取り替えを行うこと。

※法定休日とは「国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)」に定める休日をいい、
年末年始とは 12 月 29 日、12 月 30 日、12 月 31 日、1 月 1 日、1 月 2 日、1 月 3 日をいう。

3-4. ソフトウェア要件(予定)

新入退室管理システムにて使用予定のソフトウェア及びその機能は「表3 ソフトウェア要件」のとおりである。

表3 ソフトウェア要件

ソフトウェア	機能
遠隔監視	モニターを 1/4/9/16 分割して表示できること
	カメラ映像を同時 1/4/9/16 台表示できること
	カメラのライブ映像を自動的に切り替えながら表示できること
	ライブ表示ができること
	録画記録装置に保存されている映像を再生できること
	時間分検索ができること
入退室管理	認証端末、電気錠、自動ドアを制御できること
	ユーザ管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ユーザ登録数は 5,000 人以上であること ・ユーザの生体認証情報を登録できること ・ユーザの IC カードを登録できること ・ユーザをグループ分けできること ・ユーザ毎に権限設定できること ・CSV ファイルによるユーザ情報をインポートできること
	ログ管理 <ul style="list-style-type: none"> ・認証履歴を検索・閲覧・エクスポートできること ・扉ごとの利用者、開閉時間等の履歴を検索・閲覧・エクスポートできること ・合計 5,000,000 件以上の履歴を管理できること
	扉管理 <ul style="list-style-type: none"> 扉ごとの施錠状態を表示できること 緊急時の強制解錠が可能できること アンチパスバック機能を有すること
鍵管理	ユーザ情報登録、鍵ホルダ運用情報、アラーム設定等を設定できること
	鍵の貸出・返却履歴を表示できること
	鍵ホルダの運用情報、利用者情報を表示できること
	鍵の貸出状況を表示できること
バックアップソフト	運用管理端末のシステムバックアップ、データバックアップを日次で自動的に取得できること

3-5. 機器仕様(予定)

予定している機器仕様を、「表4 機器仕様」に示す。

表4 機器仕様

機器	仕様		数量
鍵管理装置	鍵ホルダ数	30 個以上	1
	登録者数	250 人以上	
	認証方式	指静脈、手のひら静脈、顔認証のいずれかの生体認証 またはICカード認証	
	鍵の貸出	本人認証後、利用が許可された鍵の貸出および貸出履歴を記録 できること	
	鍵の返却	本人認証後、鍵の返却および返却履歴を記録できること	
	情報設定	運用管理端末から、利用者情報や鍵ホルダの運用情報、利用者 の貸出可能な鍵設定等の各種情報を設定できること	
	状態表示	鍵の貸出状況やネットワーク設定値などの状態を表示できること	
	操作履歴	鍵の貸出、返却の操作履歴データを保有できること	
	保守情報	保守用ログデータを保有可能なこと	
	I/F	イーサネット 100BASE-TX 以上	
	設置方法	壁掛け	
	その他	増設 BOX 接続等により鍵ホルダ数を最大 60 個まで拡張可能 なこと	

機器	仕様		数量
録画記録装置	型	サーバ又は専用機器 (サーバの場合は Windows Server OS であること)	1
	記録メディア	HDD	
	記録容量	1 日 8 時間(土日祝日も含める)記録レートは 5 枚/秒、解像度は 1280×720、圧縮方式 H.265 または H.264 で計算して、3 か月(90 日)以上を記録できる HDD 容量であること	
	映像入力	ネットワークカメラ×9 入力に対応 (外付け HUB 使用で 9 入力に対応)	
	解像度	1280×720 以上	
	記録レート	5 枚/秒以上	
	分割表示	1、4、9、16 分割表示に対応	
	記録方式	H.264、H.265 のいずれか	
	検索機能	録画年月日時分で検索 インデックスで検索 モーションディテクタ検索	
	LAN インターフェース	イーサネット 1000BASE-T / 100BASE-TX 以上	
	出力端子	HDMI 出力×1	
その他	HDD は、RAID 構成等、障害対策がとられていること サーバの場合は OS、映像録画ソフトウェア等、必要なソフトウェアを含めること。コンソールは既存のものを使用する。 サーバの場合は、外付 HDD を付属しシステムバックアップを取得すること。		
生体認証・ IC カード 認証端末	生体認証方式	指静脈、手のひら静脈、顔認証のいずれか	1
	生体照合精度	本人拒否率 0.01%(1/10,000)以下 他人受入率 0.0001%(1/1,000,000)以下 ※リトライ 1 回又は逐次認証時を含む	
	認証の種類	IC カード+生体認証	
	対応カード	FeliCa Lite-S と FeliCa Standard 両方への対応が必須	
	その他	FeliCa 内の IDm にて認証する等、FeliCa 内にユーザ情報を格納及び専用メモリ領域を必要としないこと	

機器	仕様		数量
IC カード 認証端末	認証の種類	IC カードのみ	2
	対応カード	FeliCa Lite-S と FeliCa Standard 両方への対応が必須	
	その他	FeliCa 内の IDm にて認証する等、FeliCa 内にユーザ情報を格納及び専用メモリ領域を必要としないこと	
生体認証 登録端末	対応 OS	Windows11 Pro 64bit	1
	生体認証方式	指静脈、手のひら静脈、顔認証のいずれか	
	インターフェース	USB	
	電源	USB インターフェースより供給	
	その他	運用管理端末に接続して使用	
IC カード リーダーライタ	対応 OS	Windows11 Pro 64bit	1
	対応カード	FeliCa Lite-S と FeliCa Standard 両方への対応が必須	
	インターフェース	USB	
	電源	USB インターフェースより供給	
	その他	運用管理端末に接続して使用	
I/O ボックス	サポート扉数	1 扉/1 機器	2
	入出力点数	入力 8 点/出力 8 点 以上	
	その他	認証端末等が当該機能を含み必要としない場合は不要	
PoE スイッチ	型	L2 スイッチ (PoE 対応)	1
	LAN インターフェース	10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T 24 ポート	
	スループット	5.4Mbps 以上	
	冷却ファン	冷却ファン×1 以上	
	PoE 給電機能	<ul style="list-style-type: none"> ・IEEE802.3af 又は IEEE802.3at に準拠した給電機能 24 ポート以上有すること ・最大給電値を設定可能であること ・給電トータル値を超える端末を接続した場合は、その端末の給電を停止することができること ・ネットワークカメラ(N-C5150-3) TOA(株)製その他接続機器が問題なく動作すること 	

機器	仕様		数量
運用管理端末	型	デスクトップ型	1
	CPU	プロセッサ性能として、PassMark 値 11,000 以上を有すること。(参考目安: Intel Core i3 第 14 世代 同等以上)	
	メモリ	8GB 以上	
	SSD	SSD(NVMe PCIe) 500GB 以上、 かつ 3000 人分のユーザデータと5年分の監視ログを保存できること	
	OS	Windows11 Pro 64bit	
	Office	なし	
	光学ドライブ	DVD スーパーマルチドライブ または DVD-ROMドライブ	
	USB ポート	USB 3.0(USB 3.2 Gen1)×4 ポート以上	
	キーボード	USB 日本語 109A キーボード	
	マウス	USB 光学マウス	
	映像出力端子	HDMI	
	その他	Windows11 Pro 64bit リカバリメディアキット付属 バックアップ用ソフトウェア	
外付 HDD (据え置き型)	対応 OS	Windows 11 Pro 64bit	1
	容量	4TB 以上	
	インターフェース	USB 3.0(または USB 3.2 Gen1)以上	
	付属品	・USB3.0 ケーブル 約 100cm×1 ・AC アダプター	
	その他	運用管理端末のバックアップを取得すること	
モニター	パネルタイプ	TFT カラー液晶	1
	表示サイズ	16:9 ワイド型 32 インチ	
	解像度	1920×1080 以上	
	入力端子	HDMI	
	付属	HDMI ケーブル等、運用管理端末と接続するケーブル	